巨人加縮總

の足

間に示すものとして注視せら

ける重要音線の一つである。昭林系も漁製と入ちに朝鮮にお 和十四年末における林野面層

が荒職に表されてゐた質、総器

の威容を漂らしめる

最高峰

電力は下繋の世である。 半離 電力は下繋の世である。 半離

ので、 の大震変電所である。半断し をはいならもので、その出力 の意態に依るもので、その出力 ので、その出力

とする、北鮮の耐スピード的透散は、長畝江の両水電を原動力

四十三年八百萬円のものが三億四十三年八百萬円、實に四五・八宮とい

大阪 休式簡析

破天荒の水産額 水敷館の近き統合當時の明

腰である。眺ち、朝野による戦

千五百八十軒に達し、地勢、朝鮮は海岸磯の延長寅に一萬

**中島東下家化の偉大なる相遇力** 

生産は膨る

年に計談され、北麓においては、中に計談され、北麓の開発は矢廊 型車で水田會並とよる場門で水

矢縄早やの開發

肝の外にあつて倒露のを残したし

情報局總裁談

へかつ政府との戦略は一

|改はこの度、安勝計機器を図野大|| 記に機器レた火薬である

特別扱ひは御免だ

國民と喜憂をともい

標として力量い活動を見せるも

近く全印度に對英不服從の大運動を展開するであらうといふのが一般の一致したいされる。これに驚愕しれ、英國側は檢閱當局の命令をもつて右握期の公表を禁といばれる。これに驚愕しれ、英國側は檢閱當局の命令をもつて右握期の公表を禁といばれる。これに驚愕しれ、英國側は檢閱當局の命令をもつて右握則の公表を禁むくれる。

米英軍撤退を斷乎要求せん

-派、英と衝突

時親任式を行はれ左の通り發合さる

陸軍中將 正四位勳一等功五級

紀三

【惠宗郎]情報局發表(元日午後四時)本日午後四

安藤紀三郎陸軍中將

無任所相として入閣

政府、翼賛會更に緊密

◆……國務六臣となつを安藤村三 郷中將は兵庫縣の出身、本年六 東中將は兵庫縣の出身、本年六

南方占領各地を巡視

逞しい實踐力

識ると共に、また共同防衛の両國際際のによく、緊密化を

日滿に結る武勳

極光関島帝国へには、極地が

よるわが南万作戦は、米英郷 等敵國の機能を悉く屠り、

> 以て、國土防衛、殊に北選の なほー

儒の質を倍加せしむる驚ひと

日午後二時半衛会就戦争において大空間の数を終へた張特使一行は九八年京九日同盟】任主院に対する

地方事務所設置

府縣中間機關本極り

情報局發表

、石門、太順方六月四日より九六月四日より九

浦泉の

荣·武田 佐·聚森 田 版

而視 聚 長

俳句研究

短歌研

究

定既へて全

世界觀中東

萬葉集輪講座談會(新唱)

任院單司政長官(一等)

ポ十四回配本 金十六巻) 定債二・三〇 バルザック全集」 内 八二二章

路、南方に潰走 戰作西江

製政各部長決定す 東京電話到 製炭事券部の斉郎長 大九日の郷秀部において、宮の虹く 決定した 人企業部長

浦

子三回配本 今二十三巻 定價二・五〇三代名作全集」 内容見本道是

安藤 岡縣 簿站

十五年三月には見事にこれを議一同池一帯圧死からの増水即に返る迷と新民館の統合に手なつけ翌| 日午後三時途に官職を武領して八月間會開創費是となった信託寺院に管職を武領して八月間會開発と議会に官職を選びて八

概であつた。三萬の脳は東西を河れとなつて脳を注戦する音雕の歌

振 替 東 京一〇八〇二東京市日本橋區通三ノー 返

里見時

河出書房

盛といった原何

**歴史をも難走** 

三六篇三・〇〇

男女雨性共通作用・内服治療の權威 病後産後。全身倦怠。神經痛神經衰弱。月經不願。機能職得。虛弱

難する邪薬においてすら、この

名稱を瞭账もな

み斷成されるら

本年度第一回専検出願者教調 本年度第一回専検問題並解答 事検制度と其の受験法に就で、事検制度と其の受験法に就で、事検制度と其の受験法に就で、





\*、民間より簡拔の委員については今回は少數に止め、四十四名、民間母語 器馬り

民間簡拔は五十

**院八〇名** 衆院二四四名

鮮木材統制令

| 今月末 | 水月實施か 朝鮮木材、統制會社に改組せん

「東京都」政府は著し、の制造教を發表した、今回決定せる者は貴族院議員八十名、来後補者の具體案を提示して説明、諒解を得たので近く官制公布をまつて正式。候補者の具體案を提示して説明、諒解を得たので近く官制公布をまつて正式。 (候補者の具體案を提示して説明、諒解を得たので近く官制公布をまつて正式)を補着の具體案を提示して開業において足野書配官長東京都上政府は大学者の関係といる。

委員候補者發表

總數三七四名各省割當決る

計画生産並に配給に對し業界

しつゝめつた概糸梁の統制令 湯村社長談

**蠶近く具現されん** 

新貝遞信局長 仁川港視察

の合地的計畫和藝をはかる磁機作家

江蘇連線震武、騒洋舎、三ケ團體で

行事務臣、響務部係官を聞へて 田府尹、石渡獺祭署長、

が進められるはず、【寫画=遊戲作

小型造船所

目的達成期セ 萬難を排し

の深然となり當品の企場す

嚴に成む 蠶糸統制會社

林會頭

蠶繭出荷競進會への讃辭

7

れが目的達成に運動すべきでの職関部隊に駆力一致以てこ

體

大東亞建設下のびる海の輸送網ー

新貝局長車中談

グ對殖銀決勝

遞信勝つ

衆ニの意識は製品ノ回 種取職へ育り 建銅

其の他給湯用、消養室洗面所、湯呑所、消養室洗面所、湯呑所、消養室洗面所、湯呑所、消養室洗面所、湯呑所、消養室洗面所、湯呑所、消養室 工具機能的 (鑛津製)



比赛各等。智慧各人

世界は悪海的に五つのブロツク かであらう

豪華資源の内容

範圍も全共榮圏に擴大

殿かされるのは、 豊た、私だけ る間は、取は登案の多いのに 湖南東、麓美岡郡、大小戦

形式大のこぼれぬ新鮮美粉白粉 等産死を流に様の染毛白の迄今 ねさ胃を臓内や力調・ずき起を ノ品番無生傷の式品一本粉

町養殖市領大 店商衛兵 景田 武 北台山 元東勢造器

收 となる接筆産

※ 都藥房冰 除働比數曲線 ── 展用者 藥 快遍

に顔洗お にり剃顔お ンセセヤセ門-● 堂生資庫級·草庫

乘合馬車·自家用馬車·配給馬車 見積書呈上一乞御照會 (各種在庫あり御高覽を乞ふ)

發 寶 元 餘 合成工作所車輛部

所 合

疲勞の恢復、健康の維持、能率の堵進:

2(1)480

理如直空

油斷すな 家に一本 明るい 生活

よいか

 $B_{i}$ 

100

99 98

ちを聞みところの脚渓における歌 に別けて考へられる。英ブロックを眺めする物者の駆はどうか本年 の中七つの海に遡返するときない中七つの海にが変するときない。

に入れ、ウクライナをも支配すーランド、バルカン諸國を傘下ーランド、バルカン諸國を傘下

以外にない、ところが世界一と

半島醫學、南方

城大からバタビヤ

一般送されたもの



の日本の息吹ぎに曾

一億の忍苦は 英冠への

のてゐる、起ち

開始所中央追随河が開翔高業界と 験室の落成式 總督府耐火試



貯蓄增强以新手 天引貯金の範圍擴大

**→ 大子萬円の貯料達成に協奪の| 市品についても生態要位の一調、大子萬円の貯料達成に協奪の| 行ふほか郷、以、鸙物なと融資生** 

起て全吏亞人

矯める 惡の芽生え

少年保護相談所開

田質均多及長男素砂比國(仁川)富川部素砂色

日本 一部二分二重とする 廿三萬三干二百九十二円を滑

の営業があり一周宣募を行って「西北州城県民)から挨拶と敵國西江州鉄課民)から挨拶と敵國

故近藤特派員社葬

til 京城府民館で執行

と参山の三幡五分一郎一で開かれた、参加の全國各紀機蔵一の歌成をうけると参山の三幡五分一郎一で開かれた、参加の全國各紀機蔵一の歌成をうける

の歌劇を祈うて献られる、本は明一人日 焦高の歌劇 をなした敬芸をもらな、君の歌歌を振しな、君 古市府尹 弔問をしる。 京城所共などの戦車な市難が悲の一つつき午後三時からは贈

の處置その他の身の上相談に題ず

新商道昂揚講話會

の昭力者として黙々と歐殿強術の一利町彩人学におけて全転開撃曹々になる武勲に即く皇賦揚兵の隆一から大日本開撃曹の王龍で京坂大

物言はぬ勇士の靈に捧ぐ

八月一日から全鮮鍛鍊運動

羅津賣切れ

竇第彈 渡一日切 の手

部ではその群比率として同語の前 人で魔力事側を削く資本とで歌時 場が推り、歌音が後来極端が想上、雅し、鬼亀事間に取扱した寛潔消 いてはその群比率として同語の前 人で魔力事側を削く資本とを歌時

題が最下位となつてある

## ひ落す 同じ祖先。と嘯く印度ネシャ人 卑屈根性

(銀には駅に開す。 等も先根の東洋人です、わが飯が 女お願かすたします、私種も作戦に勝場たに | 年人式で不愉快でした。しかし飯 輝く石質の 中は組織があしましたが、これに はんだっている

愛國班回收に乗り出す

政級ふことに決定、同五

片假名新聞

勝って

協議會を設置國民運動團記 東京電話】國民運動部際能の襲

のでは、 大器で消し得ない風力酸火 大器で消し得ない風力酸火 のでである。 では、 乗品、 砂糖

ク送星等約店事集) 一次選集書 (東京の際人書無書

H

三七月丁三中島順上城在此市版大 **所 雑 營 會 商 和 弘** 番 七 二 七 島 閣 都 電 番 四 二 四 五 版 大 拳 海

**曽妻收得所から送られて來た 日本窯業県に貢献する** 「食電話」 繁弥に服するため 選 十月までに内部の設備を完成して

局長 常議 昭賀制を即か法 | 繁夏繁 (三三一、八〇円) 地方事資 | 観観版では眺の | 年度へ機越す)永服、同十七地方事資 | 観響はでは眺の | 年度へ機越す)永服、同十七

名別時の・12年1日との開保資力・除から別野ホテルで第一回と開発の 「計画、職会とは単独建版前コンクリー機にから一場の接近ありついで配 トの二階建で延冲百八十六年。 和十六年度事業報告ののも選手と ・1月までに内野りを守って。

(地中の興品の通識と第四回展覧) 見事射落した「東京電話」日下南京、上海に開 の南の年、な 歌音の結果さきに入野殺表を見た 図の分としては、大人部では張國 は芸月二十八日南京において総合 などの少なもまじつてをり、磯州 の名か 日滿華書道展 頭髪も捨てられ

主催 京城日

深緑の金剛登山

【ヘルピン九日同盟】ローマ、

日本海外青年

事

務

所

移

韗

通移轉可致

二付此

黄 金 町 三

II II III

一、島養

六月二十六日 七時五分 京城





















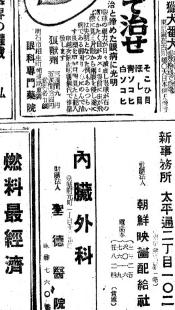












聖 德 科

t E

五七六二八六〇一二一二二四九六五

(食庫)

O.

\*院

最 經 濟

最少の燃料で 最高の熱量 **珪藻土製** 專賣特許

發賣元 東和化學工業所 東部區別主導 東部區別主導

移轉 御 通 知

**仕候** 所ト改稱左記ノ通リ移轉致シ候間此段謹告 所ト改稱左記ノ通リ移轉致シ候間此段謹告 仕候

移轉先 京城府鍾路二丁目

1000

朝鮮重化學工業 京、城事務所 京、城事務所

コンブス靴ノブル

◆歯痛に まセド

ルス正統

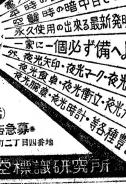
作用により發熱、 作用により發熱、 を痛、腱脹等を連

田邊發賣品 1.症膿化全 家に一個必ず備へよ!
変光天印・夜光アーク・夜光紙
変光変息・夜光帯立・夜光アーク・夜光紙 日本は空標識研究所

三鷹鄉州**兒** 三鷹蘇川**兒** 六元是晁**科** 

夜光塗料應用 乾電池代用 **塗料專實特許** 

第115641號 (實物見本一圏観ス)カタログ 要 郵券) ●各地特約店急募● 東京市芝區田村町二丁目四番地



ス炎炎イ

共榮圏の地名改變

の占織を見越して同意所在の下製施設を西部山岳地帯に移動しつつ

東北工場も轉々流浪

將逆下の工業氣息奄々

|| 「一十九軸長線貯水等を財政総理||(製造北方三十キロ)附近の集略|| 「〇〇丘地八日に黒山 第二階 壁 を突 (人)。本を他の態態は一次と揺りたる。 「大」されてあつた小熊峰時では「黒山 100 万円の 100 円の 100 円の

玉山、廣豐を爆撃

敵の牙城宜黄を占領 が精鋭破竹の進撃 左耀戰死

でに戦明せるもの左の姫し勝戦における戦鬼の内七日夕郷ま

衡陽(離)を爆撃

を誇つてゐたものである
「疾害の地で敵百九十四師の本據、市街をめぐる城壁は四方に城 門を聞くのみで難攻不落に疾害の地で敵百九十四師の本據、市街をめぐる城壁は四方に城 門を聞くのみで難攻不落 黄縣城に突入、これを完全に占領城斑高く日章族を飜した、宜黃は四方河をもつ て閣まれ【江西前線九日同盟】鑑州攻略後敗敵を急追し一路南下進撃中のわが部隊は八日午後三時宜 城頭に感激の日章旗

內閣、各省委員 顔觸れけふ發表

内相より、國家の浸透液底と、東京電話】二日の定例開議で 目閣議決定

これは時に人感實母散をノ

洪國首相カーライ氏

ヒ獨總統と會談

時の選集を

へ顕繁に眺かに加を悪ぶ午前二時 さらに力弱く日縁種類心部化の決し、 藤管を正した大 住主路談録に到する意味のため使しを表明されたる言を強べ、 住主路談録に到する意味のため使した人 住主路談録に到する意味のため使した。

深甚の謝意を表す

褚特使歸國に際し語る

わか構践は脈次敵

近日 利日

暁の追撃戦

権用に も

あらうか。 ・ 大学ではなりではありでで (新) 新任装(管課長) 新

國語で示せ皇民の心意氣

## 建設の大学によく

作戦―陸軍省檢閱濟―憲と

主要なる海洋、連岳、河川、主要なる超有名 協議事項 内閣に南方地名協議會設置

期待するな滋

建設戦の一

る道だ。

及び遊く新京、北京、南京、蔵町内地六大都市を観め全國主東都市

鼻の悪い

進呈

○手軽に治したいあへ -必ず頭が悪い

職 素 鬱 優 き 脱 み を た 美 を保つて知らないみごとな こそ、より一層 脂類 オンで勢のて ものです。 一膜のアンる \* \* "

「人や鬼は彼」と思信ないると新鮮な神を手とと切ら、、知信ないる。 知信なるとのも、知信の義・立様、和雅、社会、は行が大響して即任のといた観とのくりとずて下れる領人が第1で、 性